

活動レポート

2021 MUNAKATA  
**ADVENTURE**  
Lite

～子どもと一緒に走って巡る冒険ごみ拾い～

# 概要

2021 MUNAKATA  
**ADVENTURE**  
Lite

ADVENTURE Liteは、大人と子どものチームで海岸のごみを拾うことを通じて、豊かな海を守る心を育む体験型プログラムです。冒険日誌に記載されたごみの種類に応じて、独自通貨“オーシャン”に換金し、大会本部に設置した武器屋・道具屋で地球に優しいエコなアイテムと交換。子どもたちは、自らごみを拾うことで獲得した通貨で買い物することで、大人の社会生活を疑似体験することができます。

日時：2021年10月10日（日）9時15分～11時30分

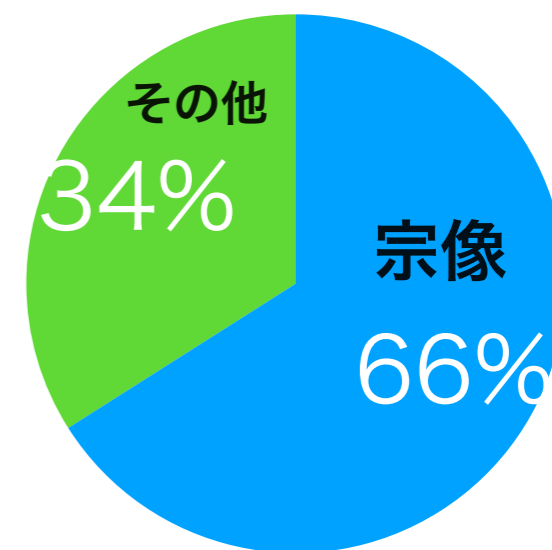
会場：道の駅むなかた（福岡県宗像市江口1172）



# 参加者



参加エリア



参加組数

参加者

大人

子ども

1組平均人数

20

64人

21人

43人

3.2人

# 回収したごみ

2021 MUNAKATA  
**ADVENTURE**  
Lite

1時間程度の活動で、参加者全員で拾ったごみの総量は、およそ100キロ。ごみの種別としては28種類にもなります。



# 武器屋・道具屋

2021 MUNAKATA  
**ADVENTURE**  
Lite

ごみを拾うことで獲得した通貨オーシャンは大会本部にある武器屋・道具屋でエコなアイテムと交換できます。子どもたちは自らの行動で対価として得た通貨を片手に目を輝かせながら好きなものを選びました。



# 制作物



冒険日誌



オーシャン



バナースタンド



のぼり



テーブル  
クロス



# 広報媒体



ポスター



部数：300枚

チラシ

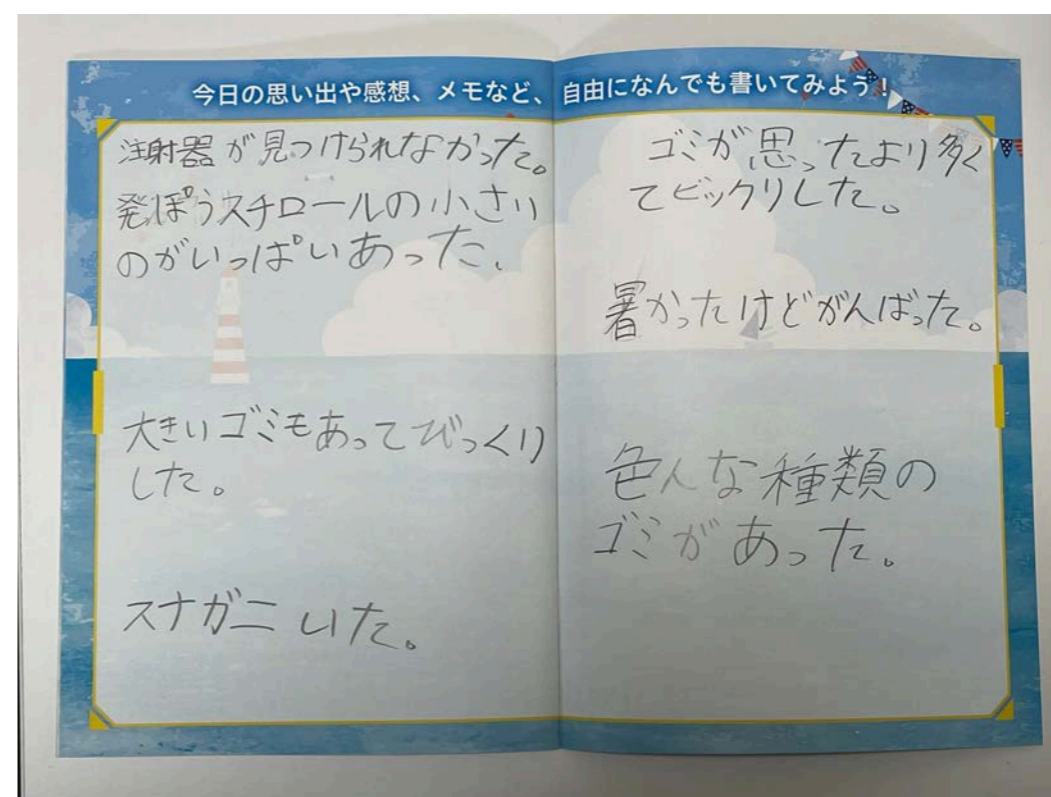
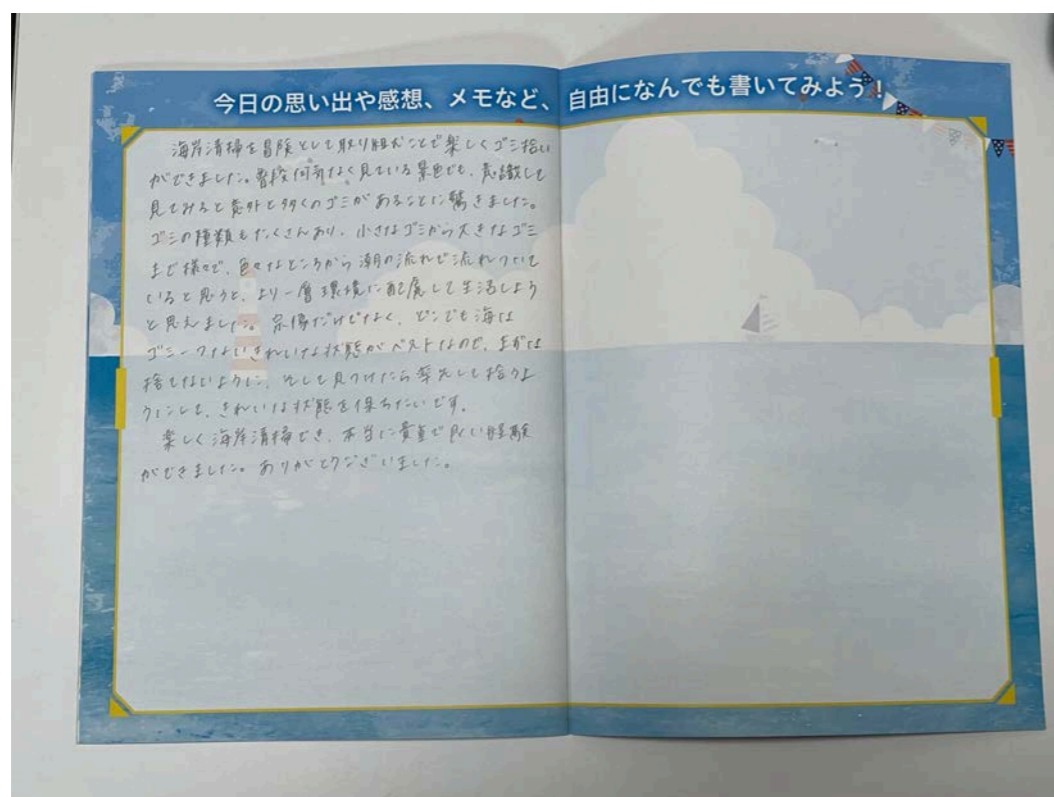
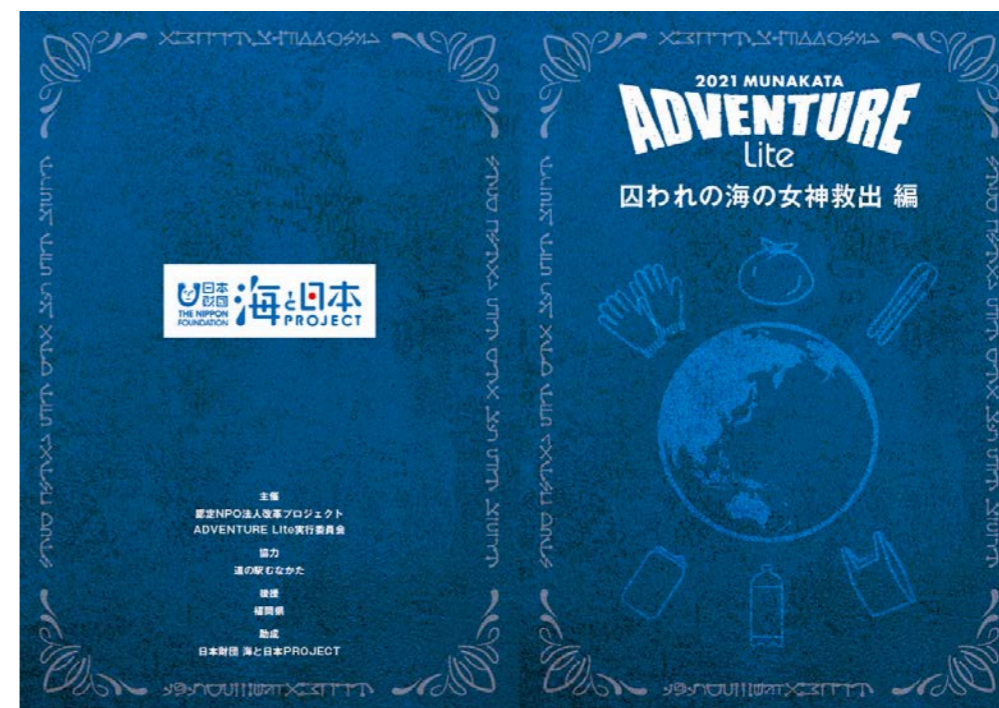


部数：2000枚

# 冒険日誌

2021 MUNAKATA  
**ADVENTURE**  
Lite

ADVENTURE Liteでは、冒険日誌を  
1人1冊配布します。中には今回集める  
ごみの種類や漂着物ごみがもたらす影  
響これからのできることなど子どもた  
ち目線で制作しています。

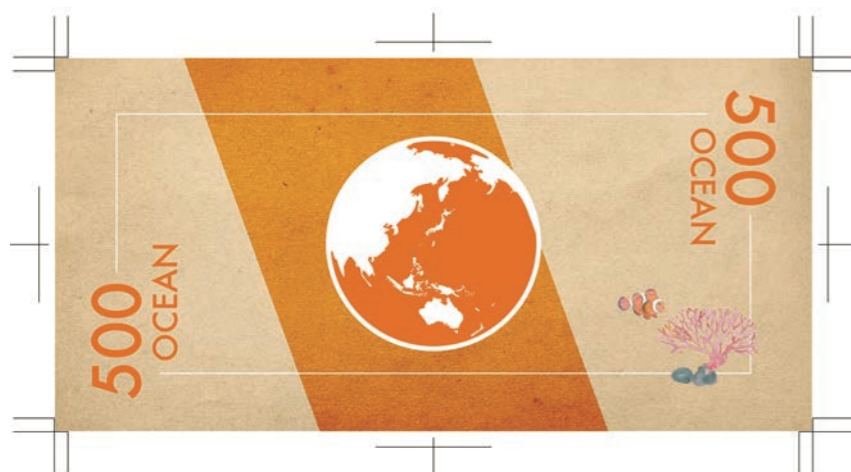
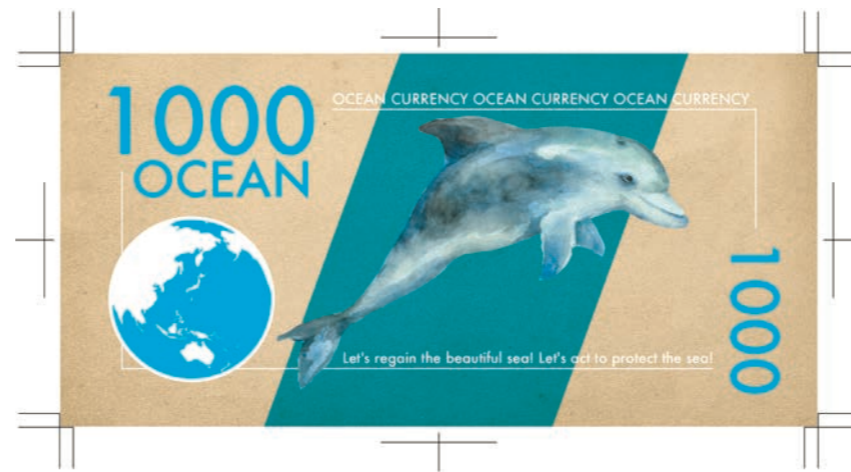




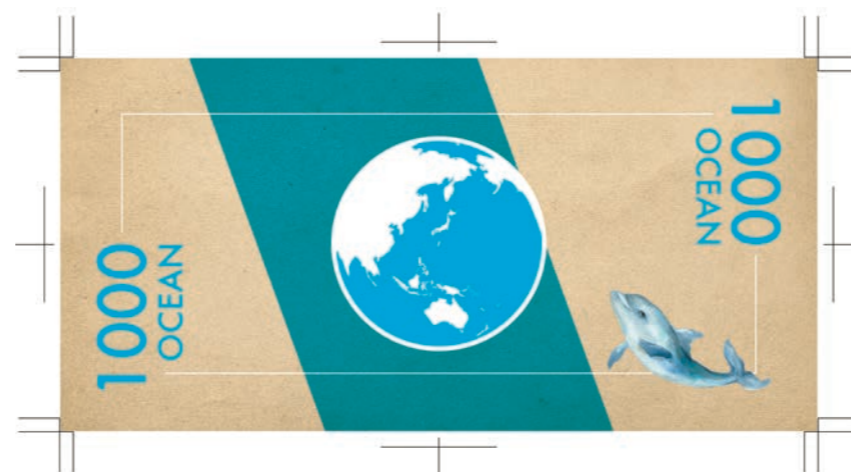
# 海ごみ通貨 『オーシャン』



3種類の紙幣を発行 / 合計発行数 95,000枚



300枚



300枚



100枚

# チームユニフォーム

2021 MUNAKATA  
**ADVENTURE**  
Lite

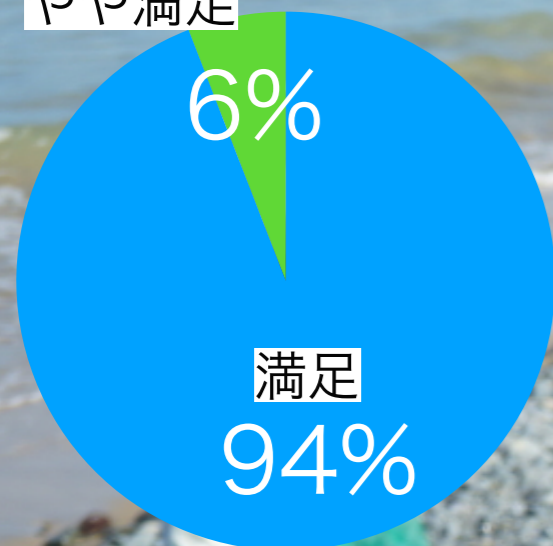


# 参加者の声

2021 MUNAKATA  
**ADVENTURE**  
Lite

アドベンチャーライトに参加していかがでしたか？

やや満足



満足

94%

冒険ノートに沿ってゴミ拾いができたのがおもしろかった。(30代)

海が汚れていることに気がついた(9歳)

細かいゴミや海ならではのゴミもあり、びっくりした。1回のごみひろいではひろいきれないくらいのごみがあり、継続した活動が必要だと思った。(30代)

海にはゴミがあるとわかった(7歳)

子どもたちにとって、環境について楽しんで考える良い機会になったようです。ありがとうございました。(30代)

ゴミは無限。一人ひとりの気持ちで変わる。(50代)

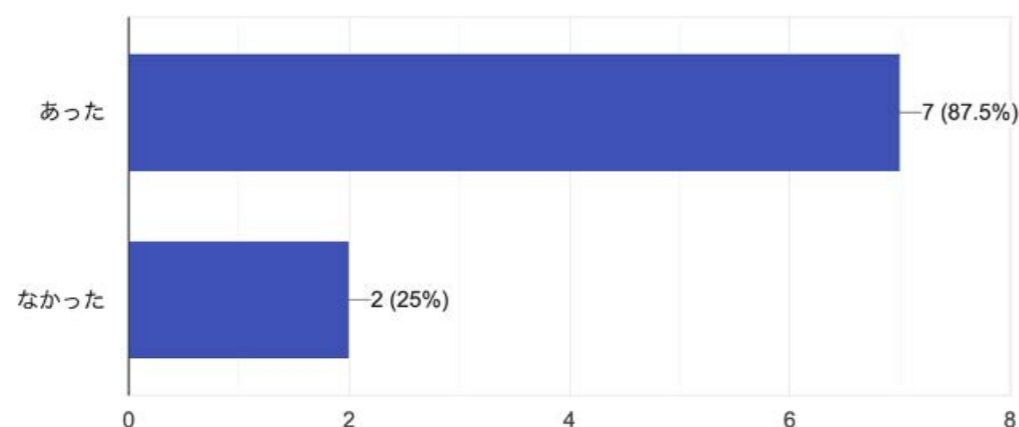
# 参加者の声

イベント参加以降、ご自身に意識の変化があれば教えてください。

- ・「環境問題」というと大きなことのように感じるけど、身近にもできることはあるんだなと思った。
- ・町を歩く中で小さなゴミが目が行くようになったと思う。また携帯用のゴミ袋を持ち歩くようになった。
- ・今まで以上に、特にプラスチックゴミの処分について意識して処分するようになった。
- ・海岸にはいろんなゴミが日々打ち上げられていること、ゴミの量を知った。
- ・海岸を散歩するとき、ゴミを拾うようになった。
- ・海岸ゴミの量と種類の多さに驚きました。イベント参加後は、道端に落ちているゴミが気になるようになり拾ってゴミ箱に捨てるようになりました。

イベント参加以降でゴミ拾いを実施したなどの具体的な行動はありましたか？

8件の回答



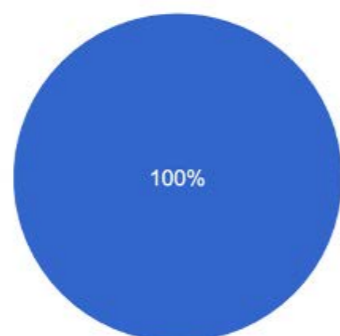
# 参加者の声

参加した子どもたちに意識の変化があれば教えてください。

- ・子供はまだ環境問題のことをよくわかってない様子でした。ただ「イベント」としてとても楽しかったようです。また参加したいと言っていました
- ・「エコ」に関心を持っているような発言が増えたような気がする。
- ・ゴミ拾いをする事で環境に対する意識、運動にもつながった
- ・意外なゴミもあることに気付いていた。
- ・小学校の同級生3人で参加させてもらいました。イベント参加後に、担任の先生からボランティア経験の有無を尋ねられる事があり、3人共手を上げてクラス全員の前でビーチクリーンの体験談を話したそうです。先生や友達にも褒められ、良いことをした実感が更に湧き気分も良かったようです。友達同士、また参加したいと話していました。ゴミ拾いと交換でいただいた真っ青なTシャツ。3人お揃いでボランティアしてもらったと鼻高々でした。

ビーチクリーンを体験して、海洋汚染やゴミ削減などへの関心度は高まったと思いますか？

8件の回答



- 思う
- やや思う
- どちらでもない
- あまり思わない
- 思わない

スポーツで挑む、社会課題

# *kaikaku project*

企画・運営

認定NPO法人改革プロジェクト



認定NPO法人改革プロジェクトは、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として、次世代へ海を引き継ぐため、海を介して人と人がつながることを目的として、本事業を実施しました。